

問1 滋賀県にある日本最大の湖である琵琶湖を源流とし、京都府を経て大阪湾へと注ぐ、西日本を代表する一級河川の水系名を答えなさい。（2026年 兵庫公立入試 類似）

1. 淀川水系 2. 信濃川水系 3. 利根川水系 4. 筑後川水系

問2 滋賀県では1970年代に発生した赤潮などの環境問題を受け、1979年に「りん」を含む家庭用合成洗剤の使用や販売を禁止する全国でも先駆的な条例を制定しました。この背景として、滋賀県にある琵琶湖が、下流に位置するどの地域の生活用水を支える重要な水資源となっていることが挙げられますか。（2023年 群馬県公立入試 類似）

1. 大阪を中心とする都市圏 2. 名古屋を中心とする都市圏 3. 広島を中心とする都市圏 4. 福岡を中心とする都市圏

問3 日本最大の湖である琵琶湖は、近畿地方の周辺自治体へ水を供給する「近畿の水がめ」としての役割を果たしています。この琵琶湖が位置する滋賀県の県庁所在地について、その名称と地理的な特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2017年 千葉県公立入試 類似）

1. 滋賀県の県庁所在地は大津市であり、琵琶湖の南西側に位置している。 2. 滋賀県の県庁所在地は彦根市であり、琵琶湖の東側に位置している。 3. 滋賀県の県庁所在地は草津市であり、琵琶湖の南東側に位置している。 4. 滋賀県の県庁所在地は奈良市であり、琵琶湖から離れた盆地に位置している。

問4 京都府の統計において「みずな」などの伝統野菜の生産量が多いことが示されています。このように、大都市の周辺で野菜の栽培が盛んに行われている背景として、最も適切なものはどれですか。（2017年 群馬県公立入試 類似）

1. 大都市周辺は地価が非常に安く、広大な農地を確保しやすいため 2. すべての作業を大規模な機械で行うことで、人件費を削減するため 3. 輸送距離が短いため、傷みやすい野菜を新鮮な状態で市場へ届けられるから 4. 都市部での生活排水を農業用水として再利用し、生産コストを下げられるため

問5 近畿地方の地形について説明した資料において、和歌山県、奈良県、三重県の3県にまたがる南部エリアの広大な山地を指す名称として、最も適切なものを答えなさい。（2021年 福島県公立入試 類似）

1. 紀伊山地 2. 中国山地 3. 鈴鹿山脈 4. 飛騨山脈

問6 近畿地方北部などの日本海側の地域において、冬の降水量が夏よりも多くなる理由について、季節風の性質に着目して説明したものと最も適切なものはどれですか。（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海を渡る際に水分を蓄え、山地にあたって雪を降らせるため 2. 小笠原気団から吹き出す南東の季節風が、日本海側の高い山地に遮られて湿った空気をもたらすため 3. 冬の乾燥した季節風が日本海側でフェーン現象を引き起こし、一時的に大量の雨を降らせるため 4. 太平洋側から吹く季節風が、中国山地を越えて近畿北部に湿った風として流れ込むため

問7 近畿地方の諸県を比較した統計資料において、奈良県の「海面漁業生産額」が0となっている地理的な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2015年 長野県公立入試 類似）

1. 県域がすべて陸地に囲まれた内陸県であり、海に面していないため。 2. 紀伊山地の森林資源が豊富であり、産業の軸が林業に特化しているため。 3. 重要文化財などの歴史的景観を保護するため、水産加工場の建設が禁止されているため。 4. 県内の漁業者がすべて琵琶湖での淡水漁業に従事しており、海での操業を行わないため。

問8 歴史的な景観を保護する取り組みが進んでいる地域において、実際に導入されている具体的な景観対策として正しいものはどれですか。（2020年 佐賀公立入試 類似）

1. 夜間の視認性を高めるため、すべての看板に原色のネオンサインを使用させる 2. 効率的な物流を実現するため、古い街並みを解体して道幅の広い直線道路を整備する 3. コンビニエンスストアなどの看板の色を、周囲に馴染む落ち着いた茶色や白に変更する 4. 観光客の利便性を高めるため、寺社の境内に近代的な大型ショッピングモールを併設する

問9 京都市内において、全国チェーンの飲食店やコンビニエンスストアが、他の地域とは異なる茶色や黒などの落ち着いた色の看板を使用している事例が見られます。これは、市が定めた条例に基づき、あるものへの配慮が求められているためです。この配慮の対象として最も適切な語句はどれですか。（2022年 青森県公立入試 類似）

1. 景観 2. 伝統工芸 3. 地場産業 4. 再開発

答え合わせ・解説

問1	答え 1 淀川水系	琵琶湖から流れ出る唯一の河川は、滋賀県内では瀬田川、京都府内では宇治川、大阪府内では淀川と名称を変えながら大阪湾へと注ぎます。この一連の河川と支流を合わせた広大なネットワークが淀川水系であり、近畿地方の生活や産業を支える「近畿の水がめ」として極めて重要な役割を果たしています。
問2	答え 1 大阪を中心とする都市圏	滋賀県の面積の約6分の1を占める琵琶湖は、淀川を通じて大阪府や京都府、兵庫県などを含む広大な都市圏の生活用水や工業用水を供給しており、「近畿の水がめ」と呼ばれています。1970年代、生活排水に含まれるリンを原因とする富栄養化によって赤潮が発生し、飲み水の異臭や漁業への被害が深刻化したため、滋賀県は下流の都市圏を含めた水資源を守るために厳しい環境条例を制定しました。
問3	答え 1 滋賀県の県庁所在地は大津市であり、琵琶湖の南西側に位置している。	滋賀県の県庁所在地は大津市です。地理的には琵琶湖の南西端に位置しており、京都府とも隣接していることから交通の要所として発展してきました。彦根市（城下町として有名）や草津市（宿場町や大学が集まる都市として有名）と混同しないように注意しましょう。また、奈良市は奈良県の県庁所在地です。
問4	答え 3 輸送距離が短いため、傷みやすい野菜を新鮮な状態で市場へ届けられるから	みずなのような葉物野菜や伝統野菜は、鮮度の低下が早いので、消費地である大都市の近くで生産することが合理的です。大都市の近くであれば、市場への出荷にかかる時間が短く、消費者のニーズに合わせた新鮮な野菜を供給できるため、近畿地方などでは古くからこの形態の農業が発達してきました。
問5	答え 1 紀伊山地	近畿地方の南部には、和歌山県、奈良県、三重県にまたがる大規模な紀伊山地が広がっています。この地域は険しい山々が連なっており、古くから修験道の聖地としても知られ、「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界文化遺産にも登録されています。中国山地は中国地方、鈴鹿山脈は三重県と滋賀県の境界付近、飛騨山脈は中部地方に位置するため、位置関係から区別する必要があります。
問6	答え 1 シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海を渡る際に水分を蓄え、山地にあたって雪を降らせるため	冬の季節風はシベリア高気圧から吹き出し、もともとは乾燥していますが、対馬海流（暖流）の影響で水蒸気を多く含んだ状態で日本列島の山地にぶつかります。これにより、日本海側の地域では冬に雪や雨が多くなり、反対に太平洋側では山を越えた乾燥した風が吹くため晴天が多くなります。
問7	答え 1 県域がすべて陸地に囲まれた内陸県であり、海に面していないため。	奈良県は日本に8つある内陸県（栃木県、群馬県、埼玉県、山梨県、長野県、岐阜県、滋賀県、奈良県）の一つです。海に面した海岸線を持たないため、物理的に「海面」での漁業を行うことができず、統計上の数値はゼロになります。選択肢にある「琵琶湖」は滋賀県に位置する日本最大の湖であり、奈良県の地理的特徴とは合致しません。
問8	答え 3 コンビニエンスストアなどの看板の色を、周囲に馴染む落ち着いた茶色や白に変更する	景観を保護する地域では、全国展開している企業の店舗であっても、街の雰囲気やデザインを壊さないようなデザインが求められます。本来は赤や青などの派手なブランドカラーを使用している店舗でも、条例に従って落ち着いた色調に変更するなどの工夫が行われており、これが街の調和を保つための具体的な規制の一例となっています。
問9	答え 1 景観	京都市では「京都市景観条例」などに基づき、派手な原色の使用を避けるなど、看板の色やデザインが厳しく規制されています。これは、周囲の寺社や古い町家と調和させ、古都としての歴史的な「景観」を損なわないようにするためです。